

留学生WEEK開催!

日本語教育センター通信

第12号

LAの感想



★留学生写真展について★

多くの留学生が、好きな日本の場所をカメラで撮ってくれていました。私の行ったことがないところ、知らないところもたくさんありました。多くの写真を眺めているうちに、嬉しい気持ちが入り込んできました。なぜなら、日本人でない多くの留学生が日本を愛してくれていることが伝わってきたからです。また同時に、留学生のみなさんのコメントを読んで、私も日本が大好きだと思いました。少し個人的なのですが、奈良の写真を見せてくれた人がいました。わたしは奈良出身なので、奈良の良さを共感してくれる留学生の存在に、心が温まりました。

この写真展を見て、日本の良さを留学生のみなさんから教わりました。そして、そんな日本にいられることに誇りを感じることができました。留学生のみなさん、そして先生方、ありがとうございました。

国際学部1年 山本友莉子さん

★「COOL JAPAN」発表について★

私はCOOL JAPANにラレーン・アシタント(カマラマン)として参加させていただきました。当日までに、彼らのスピーチタイトルやスライドに使う写真を見て、どんなスピーチを聞かせてもらえるのか、とても楽しみにしていました。発表者の中には友人もいました。普段の会話では、気づかないようなことに興味を持っていることに驚きました。日本人にとっては当たり前であることも、私たちが海外へ行って驚くように、新鮮なようでした。知識を持つことも、彼らの視点から物事を知ることが貴重な体験でした。

また、海外の学生は、とてもプレゼンの際が良いと感じました。スピーチの間に観客の笑いを取ることも忘れません。観客の学生たちも、積極的に質問します。この点は日本人学生が学ばなくてはならないことなのではないでしょうか。貴重な体験でした。

法学部3年 宮田真帆さん

LAの皆さん、ご協力ありがとうございました。



文学部4年 光田 果恵さん

	6月3日 月	6月4日 火	6月5日 水	6月6日 木	6月7日 金
1 9:00 10:30	各国映画上映 (10:00~) グローバルラウンジ				スピーチ発表会
2 11:30 12:40	中国映画 『テンジンの影の下で』	韓国映画 『王の男』	イギリス映画 『サー・ゲイリー・ソートナー 最後の文芸』	日本映画 『緊急電線』	社会学部チャペル
実行力	5/27~6/7 各国ランテア(生協快便) BIG PAPA				
3 13:30 15:00	食文化体験 インドネシア グローバルラウンジ	Cool Japan トークショー in English グローバルラウンジ			
4 15:10 16:40	食文化体験 台湾 グローバルラウンジ		お国自慢 トークショー in Japanese 社会学部302教室	食文化体験 フィンランド グローバルラウンジ	
5 16:50 18:20		コーヒーアワー 留学会館	日本文化体験 茶道部 グローバルラウンジ		

〈留学生WEEKのスケジュール〉

★スピーチ発表会について★

スピーチ発表会を通して、日本について考える機会をいただけ、とてもよい経験ができたと思います。日本の文化や身のまわりのことが当たり前になりすぎて、それらの面白さ、素晴らしさに気付かなくなりました。今回、留学生たちから見た日本の良さ・素晴らしさを知ることができました。日本の文化と自国の文化の違いや、日本のゲーム、日本のマンホールの美しさなどについて熱く語っている留学生たちを見て、それらに気付かなくなっていた自分に恥ずかしさを感じました。外から見ると気付く事はたくさんあります。だからこそ、時に自国を外から見る必要があると感じました。留学生たちの熱意のこもったスピーチを聞き、改めて日本の良さ・素晴らしさに気付かせてもらえました。私も留学生に負けないくらい日本の良さを語る事ができる日本人になりたいと思いました。



〈お国自慢トークショーをするトリア大学からの交換学生、サンドラドゥンスカさん〉



〈マンチエスター大学からの交換学生、ラッセルキャサリン・レイチエルさんは「COOL JAPAN」トークショーで発表〉

△交換学生の敬語の練習相手をする小西さん



今回の日本語Bでは、敬語を用いて留学生と交流しました。また、日本人のディスカッションに対する姿勢、意見を主張することへの感じ方の違いについて、意見交換をしました。日本語で留学生の方と会話をする中で、育った環境の違いから生まれる考え方の違いを感じました。日本人はなぜ留学生には敬語を使わないのか?という質問などから気付けられる事が多く、この場ではかき出されない経験をしたと思います。これらの経験は、普段留学生と交流する機会の少ない私自身にとつて貴重で有意義な時間になり、よい刺激になりました。
商学部1年 小西 美穂さん



△日本語のタイトルとタイムキーパーをする伊藤さん

アカデミック日本語のLAは、留学生の日本語スピーチへのコメント、日本の社会問題についてのディベートの手伝いが主な活動内容でした。留学生の日本語能力の高さだけでなく、スピーチ・ディベートの上手さに非常に驚きました。特に、日本人でも難しいディベートを、多くのデータを集め、論理的な主張をし、高度なディベートをしているのには感嘆させられました。LA活動を通して、日本語や日本の文化・社会を見つめなおすことができたとともに、勉強熱心な留学生に刺激を受けました。
商学部3年 山崎 篤さん

春学期LA活動報告

日本語教育センターでは、交換学生向けの日本語科目や正規留学生向けの日本語科目でLAを採用しました。発表の評価を行ったり、ディベートのサポートを行ったりすることで、さまざまな学びがあったという声が聞かれました。秋学期にも複数のクラスでLAを採用しますので、興味がある人はぜひ応募してください。

申込方法については
こちら



私がLAにエントリーした理由は単純に外国人の友達が欲しいと思ったからです。実際に、LAの仕事をしてみると、色々なことを同時進行していかねばならないので、慣れるまでは少し大変でした。しかし、クラスに少し慣れてくると、目が合えば笑いかけられる留学生や、机を動かすの手伝ってくれる留学生も出てきて嬉しかったです。また、私には留学するという目標があります。私の担当したクラスの留学生たちはレベルが高く、自分自身の留学に対するモチベーションも上がりました。短い期間でしたがとても充実した一か月でした。
文学部1年 伊藤 優紀恵さん



△勝利の喜びを表す留学生チームと、負けた悔しさを表すLAチーム (右から3人目が山崎さん)

日本語総合演習Aでは「異文化交流新聞」の制作を行いました。まずは取材に行き、実際に見聞きたことをもとに原稿を書きました。何気なく読んでいた新聞でも、いざ自分達がその原稿を書くとなるととても難しいもので、書いては直す作業を何度も繰り返しました。頑張ってきた分、仕上がった新聞を見たときの喜びは大きかったです。この授業には様々な国からの学生が集まっていたので、それぞれの経験に基づいた多様な視点を含む新聞になりました。新たな発見が得られると思うので、是非一度読んでみて下さい。
経済学部3年 前田 菜美さん



△クラス全員で記念撮影 (右から4人目が前田さん)

学部留学生
大学院留学生
対象選択科目

ビジネス日本語B

授業ボランティア
社会学部3年 松本 千花さん

今回、ビジネス日本語Bの授業にボランティアとして参加したにも関わらず、受講している留学生と同じ位の多くの貴重なことを学びました。この授業では、グループディスカッションを中心に、ビジネス場面でもよく使われる問題解決手法などを学ぶのですが、これは就職活動だけでなく、今後社会に出た後にも役立つスキルだと思いました。また、私たち日本人にとつては、留学生ならではの考えや異なる視点からの意見を聞くことができ、日本を客観視し、再考することができました。釜淵先生や留学生と一緒に、いつも賑やかに楽しく学ぶことで友達の輪も広がりました。本当に有意義な時間を過ごせました。



△グループワークも賑やかに楽しんでいます

～2013年度秋学期開講 選択科目について～

学部留学生向けの選択科目として「日本語(聴解・会話)」、「日本語総合演習B(交換学生との合併科目)」、「ビジネス日本語C(学部・大学院留学生合併科目)」、大学院留学生向けとして「日本語(口頭発表B)」、「日本語(論文作成B)」が、正規学生向けの科目として「日本語教育基礎」と「日本語教育基礎演習」が開講されます。「ビジネス日本語C」と「日本語教育基礎演習」は新規開講科目です。エントリーシートの書き方を学びたい留学生、日本語を教えることに興味がある学生のみならず、一緒に学びましょう!

【科目】□は留学生対象科目

<学部生対象>

- ☆日本語教育基礎
- 日本語(聴解・会話)
- ビジネス日本語C

<大学院留学生対象>

- 日本語(口頭発表B)
- ビジネス日本語C
- 日本語(論文作成B)
- 日本語(総合)

<申込期間>

2013年9月6日(金) 9:00 ~ 9月9日(月) 16:00

<申込方法>

(学部生) Web申し込み (大学院生) 日本語教育センターで申し込み



発行人: 関西学院大学 日本語教育センター
発行日: 2013年8月5日

